

■ デング熱について

- ・デング熱は蚊を介して感染します。ヒトからヒトに直接感染することはありません。
- ・蚊に刺されてから3～7日程度で、高熱のほか、頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られれば、デング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。
- ・なお、デング熱は感染しても重症化することはまれです。ほとんどの人は1週間程度で治ります。

これまで、広島県内で感染した事例はありません！！

■ 予防方法

1 蚊を発生させないようにしましょう！

- ・幼虫の発生源をなくすため、1週間に一度は、住宅周辺に散乱している雨水がたまった容器（植木鉢の水受け皿、古タイヤ、汲み置き水等）の水をなくす。
- ・やぶ、草むらは刈取り、日当たりと風通しをよくする。



図1. ヒトスジシマカ幼虫の生息場所

IASR
Infectious Disease Surveillance and Control

2 蚊に刺されないようにしましょう！

- ・日中、蚊の多い場所に行くときには、長袖シャツ・長ズボンなどを着用し、肌の露出を避ける。
- ・必要に応じて、虫刺され防止薬や蚊取り線香を使用する。



蚊の対策について

府中市健康医療課

☎ 0847-47-1310

デング熱（病気）について

広島県東部保健所福山支所

☎ 084-921-1311

こちらのHPもご覧ください



デング熱 ひろしまCDC

検索